

マナー等に関する徹底事項

山梨県ミニバスケットボール連盟 審判部

【はじめに】

ミニバスのルールブックの中の「まえがき」に、「友情、ほほえみ、フェアプレイの精神で、競技を行ってほしい、何が何でも勝つという考え方を子どもたちに教え込んではいけない」と書かれています。本連盟でも、大人がプレイしているのではなく、小学生がプレイしていることを考えると、子ども達の健全な育成という目的のもとに、以下の事項について周知徹底をして頂きたいと思います。

《保護者の応援》

保護者の応援の中には、自チームの応援にとどまらず、相手チームの中傷や審判への罵声が聞かれることがあります。ミニバスでは、子どもとのかかわりにおいて、そのような行為を見逃すことができません。また、チームの品位や指導者の資質まで疑われることになります。

保護者の応援については、ルール上处置ができない分、コーチが責任を持って指導してください。児童育成の観点に立って、節度ある応援をお願いいたします。

以下の保護者・チームにかかることについて徹底をお願いします。

- 施設内外での火気使用厳禁（コンロ等の使用）
- 電源の使用禁止（ビデオ・ポット等）
- ゴミ袋の持参及びゴミの持ち帰り（チームで出たごみは全て持ち帰る）
- 応援時の飲食の禁止（酒類は指導上よくない）
- 玄関にシューズを置かない（シューズ入れを持参しチームで管理）
- チーム車両の表示

《ゲームマナーに対する処置》

ミニバスの試合では、審判やオフィシャルのミスでトラブルが起きるかもしれません。しかし、ベンチや観衆はそれを非難することなく、同じミニバスを育てる仲間として寛容に対処すべきです。また、審判やオフィシャルは、その寛容さに甘えることなく、子どもたちが最大限、力を発揮できるよう普段から技術向上に努力して下さい。

また、試合会場において、子どもたちに対する暴力行為は、決してあってはなりません。

これは、自チームの問題にとどまらず、子どもの人権と健全な育成・指導の点から、ミニバス全体に対して、大きな誤解を招く恐れがあるからです。

また、ファール、フリースロー等において選手を中傷・プレシャーをかけるようなベンチの応援についても同様の点により、審判から注意をさせて頂きます。

以下、ゲーム中におけるマナーに反した行為について、厳格な審判の対応をしていきます。

± テクニカルファール（接触のないファール）

〈プレイヤー〉

スポーツマンらしくないふるまいに対して警告したのち、繰り返し行われたときに宣する。（ミニ43条）

スコアシートのプレイヤーにTを記入し、相手に2個のフリースローとボール保持（オフィシャルの反対側）が与えられる。

チームファールに数える。

例・・・失礼な態度で審判、オフィシャル、相手チームに話しかけたり、触れたりする。

審判の判定・注意に対して無視をしたり、抗議したりする。

指示をされても手をあげない。

相手シュートの時、わざと声、足音、手の音をたてる。

相手に対して目の前で手を振って視界を妨げる。

怒ってボールを床、壁、人にぶつける。

自チームシュートが決まった後のボールにわざと触れる。

アウトオブバンズのボールを床におく等。

〈コーチ・アシスタントコーチ・チーム関係者〉 「競技規則：チーム・ベンチ・パーソナル」

スポーツマンらしくないふるまいに対して直ちに宣する。
(ミニ43条 注解30)

スコアシートのコーチにTを記入し、相手に2個のフリースローとボール保持（オフィシャルの反対側）が与えられる。
チームファールには数えない。

例・・・審判の判定に抗議・無視したとき。

コーチ及びアシスタントコーチのうち2人同時に立ち続けたとき。

アシスタント・コーチが、ゲーム中、審判に対して、話しかけたりそのほかいかなるはたらきかけをしたとき。

勝手にベンチエリアから出たとき。
審判・オフィシャル・相手チームに不作法に話しかけたとき。
プレイに対して「ファール・トラベリング」等の声を出したとき。
テーブルや椅子をたたいたり蹴ったりしたとき。

① アンスポーツマンライクファール（意図的に接れ合いを起こしたファール）

（コート内のプレイヤーのみ）

正常なプレイをさまたげる目的で意図的に触れ合いをおこした場合、
触れ合いを避けようとしないで異常に激しい触れ合い（ハードファール）
を起こした場合に宣する。（ミニ46条 注解34）

スコアシートのプレイヤーにUを記入し、相手に2個のフリースロー
(カウントは1個)とボール保持（オフィシャルの反対側）が与えられる。
チームファールに数える。

例・・・相手シュートの時、下に入り接触する。

ユニフォームをつかむ。

つかまえる。たたく。足をかける。後ろから押す。

ジャンプしたプレイヤーにわざと触れる等。

② ディスクオリファイングファール（退場となるファール）（ミニ規則の注解30）

（コーチ・アシスタントコーチ・チーム関係者（選手を除く））

コーチ等のふるまいが悪質であったり、繰り返し行われた場合に宣する。
中学生以上は、選手にも適用される。
ミニの小学生に退場はない。
スコアシートのコーチにDを記入し、相手に2個のフリースローとボール保持（オフィシャルの反対側）が与えられる。
チームファールには数えない。

宣せられた者はベンチから立ち退かされ、コートの周辺や観客席にとどまることも許されない。

例・・・選手に暴力をふるう。
審判に暴言をはく。
乱暴な行為をする。